

令和5年度

社会福祉協議会事業報告

今日、少子高齢化の進行により、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しています。また、核家族化による家族規模の縮小も進行しているため、家族で支え合う機能が弱くなっています。そして、住民相互のつながりが希薄になり、社会的孤立者が増加傾向にあるなど、地域において孤立を起因とする様々な福祉課題も顕在化しています。

このような中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域住民の方々とともに地域福祉活動を通じた支え合いのまちづくりを目指して、神戸町地域福祉活動計画の基本理念である「人と人 心と心をつなぎ みんながありのまま暮らしをまわす」の実現を目指して活動を展開していきます。

令和5年度は、支え合いの地域づくりを推進する母体として、校区別福祉委員会を4校区に立ち上げました。また、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、ふれあいいきいきサロンをはじめとした地域福祉活動事業、ボランティアセンター事業等において活動を再開する動きがみられるなど、コロナ禍以前の水準に戻りつつある状況です。

また、本会が運営する介護保険事業では、各種経費の高騰や利用者の確保の問題、さらには介護人材確保が困難になるなど、厳しい経営環境の中での運営となっています。

事業報告

1. 法人運営事業

- ・理事会(5回) 評議員会(3回)開催
- ・監査(1回)開催
- ・会費の徴収
- ・福祉基金の運営

2. 企画・広報事業

- ・広報活動(社協だより年4回発行)
- ・ホームページ活用
- ・ふくしフェス。2023の開催

3. 地域福祉活動推進事業

- ・福祉推進委員活動
- ・新任委員研修会、研修会、役員会(年1回)
- ・あんしん見守りネットワーク活動の充実(該当地区47地区中29地区で実施・見守り希望者118名)
- ・いきいきサロンの充実と拡大(27地区で実施)
- ・備品等貸出
- ・校区別福祉委員会の推進(年3回開催)
- ・友愛訪問
- ・要援護高齢者等に対する支援活動(月1回民生委員訪問)
- ・ほのぼの訪問
- ・独居高齢者に対する支援活動(月1回)
- ・子ども応援弁当の配布(計2回)
- ・フードバンクのごうど事業(令和4年度より実施)
- ・受け取り件数38件 提供件数37件
- ・福祉用具の貸出
- ・男性料理教室の開催
- ・高齢者助け合いサポート事業
- ・独居又は高齢世帯へのワンコインサービス

4. 福祉サービス推進事業

- ・日常生活自立支援事業
- ・生活福祉資金貸付事業 相談及び貸付

- ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・ちよびつとサポート(養老講座・活動203.5時間)
- ・弁護士による無料法律相談(年6回)
- ・心配ごと相談

- ・(民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談)

- ・出会い創出支援事業(結婚相談サロン)

- ・毎月第4土曜日に実施

- ・ふれあいいきいきサロン介護予防出前講座

- ・もちのき園職員出向(職員2名出向)

- ・地域包括支援センター出向(職員1名出向)

5. ボランティアセンター活動事業

- ・ボランティア保険の加入
- ・地域福祉学習事業の実施
- ・ボランティア連絡協議会の活動

6. 共同募金配分事業

- ・赤い羽根募金運動配分先
- ・地域福祉学習事業
- ・広報啓発事業
- ・歳末たすけあい募金運動配分先
- ・団体等への義援金
- ・ふれあいいきいきサロン
- ・子育て支援事業など

7. 介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・ケアプラン1,905件 介護予防プラン397件
- ・訪問調査 461件
- ・訪問介護
- ・訪問介護延べ4,516名 介護予防訪問介護延べ426回
- ・障がい者自立支援延べ294回
- ・通所介護
- ・通所介護 延べ7,194名
- ・介護予防通所介護 延べ692名